

「福祉の里 ともにいきるまち宗像」をめざして

令和5年度の主な事業・予算を紹介

市社会福祉協議会では、市民のみなさんと一緒に、誰もが安心して暮らしやすいまちづくりを目指して活動をしています。なお、詳しい事業の内容については、本会ホームページをご覧ください。社協ホームページ



社協だより

206号
令和5年6月号

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

みんなで支えあう地域づくりの推進

- ◆生活支援体制整備事業の推進
- ◆認知症サポーター養成や認知症の人やその家族を支援する取り組み（チームオレンジ）の推進
- ◆ライフサポート事業(地域福祉権利擁護)および法人後見事業の実施
- ◆介護予防いきいき交流会の実施
- ◆市内社会福祉法人の連携・協働を推進する「社会福祉法人連絡会」の活動支援
- ◆心配ごと相談事業の実施など



いきいきふれあいサロン



地域での話し合いの場（協議体）

高齢者、障がい者への介護事業の実施

- ◆訪問介護事業 ◆居宅介護支援事業
- ◆生きがい活動通所支援事業 ◆要介護認定調査事業
- ◆スマイルハート(介護保険外介護・家事支援)事業の充実など



大島ミニデイサービス

障がい児者福祉事業

- ◆おもちゃ図書館の運営
- ◆声の広報配布事業
- ◆手話講習会事業など



出張おもちゃ図書館

福祉教育の推進

- ◆福祉教育セミナーの実施
- ◆福祉教育推進校(園)の福祉体験学習の支援など



アイマスク体験学習

ボランティア活動の推進

- ◆ボランティア登録の促進
- ◆各種ボランティア講座の開催
- ◆新ボランティアネットワークシステムの運営
- ◆災害ボランティアセンターに関わる研修の実施など



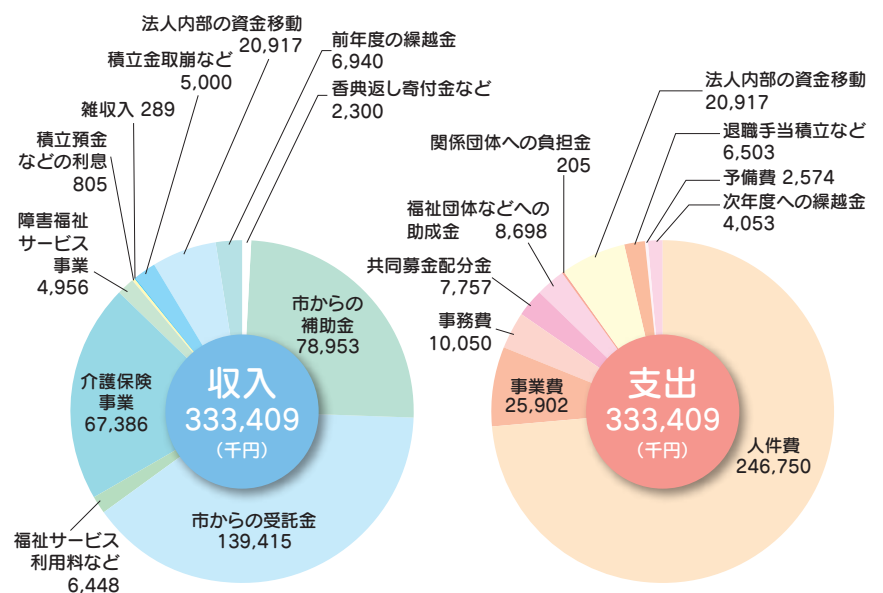
ジュニアボランティアスクール

赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金 運動への協力



宗像大社での街頭募金

資金収支予算内訳表 (自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日



- 障害者生活支援センター事業の適切な運営
- 発達支援センター療育施設「のぞみ園」の適切な運営
- 大島福祉センター「ふれあいセンター」の適切な施設運営
- 子育て子育て・母子寡婦福祉支援事業
- 福祉団体との連携・支援強化
- 低所得者等福祉事業の推進

自由ヶ丘南1区会 町の駅構想～公民館を活用した居場所づくり～

つながれ
ひろがれ
地域福祉!
シリーズ④

地域のお宝ってなあに？

地域で暮らしている人の『知恵』や『工夫』、『特技』をはじめ、近所づきあいや仲間同士の集まり、公民館や集会所、公園などを活用した活動などを「地域のお宝（地域資源）」と呼んでいます。

今回は、自由ヶ丘南1区会の町の駅構想、公民館を活用した居場所づくりについて紹介します！

自由ヶ丘南1区会では、昨年の秋、公民館のリニューアルを機に高齢者から子どもまで通える居場所ができました。

公民館のリニューアルに向けて、区会では住民アンケートを実施し、多くの人が集い、気持ちよく過ごせるように「事務室」や「図書室」など話し合いの場ができました。子どもたちが“南1区とまり木ステーション”の看板制作を手伝い、今回のリニューアルは大人だけでなく子どもたちも巻き込んだ取り組みになりました。



南1区とまり木ステーション

また、「何か運動がしたい」との住民の声から始まった、『いっくいっくケアビクスサークル』は、昨年8月から、第2、第4木曜日に開催され、現在10人参加しています。料金は月2回で500円。

今では、それぞれの名札もつくり、みんなでおしゃべりしながら楽しいグループとして活動しています。

おしゃべりを通した脳と身体のトレーニング、生きがいや介護予防、認知症予防にもつながっています。



住民の方々から寄贈された本で楽しむ図書室

公民館は、高齢者と子どもの集いの場となっています。子どもにとっては人をいたわる気持ちを育み、思いやりやマナーが身につく場、高齢者にとっては、子どもとの触れ合いを通して自分の役割を見つけ、活力が生まれる場としての効果が期待されます。

自由ヶ丘南1区公民館は、市内にお住まいの人、近所の子もたちから地域の人まで、どなたでも利用できます。

ぜひ、気軽に見学・参加してください。

問い合わせ先

市社会福祉協議会 ☎(37) 1300
地域支え合い推進員・田中



住民の声から始まった
いっくいっくケアビクスサークル

障害者生活支援センター

〒日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時
☎(34)24111 ☎(34)24222
メールアドレス aaw09180@hkg.odn.ne.jp

(宗像市役所 北館1F)



第1回ピアサポート事業参加者募集 「ゆったり茶話会」

同センターでは、障がいのある人やピアサポーター（障がいのある当事者・家族の相談員）が一緒になって活動をするピアサポート事業を開催しています。

今回は、茶話会を開催します。お茶を飲みながらゲームをしたり、ピアサポーターによる手話教室を予定しています。

障がいのある人で、レクリエーション活動を通じて仲間づくりをしたい人の参加を待っています。もちろん初めての参加も大歓迎です！

詳しい内容については、問い合わせください。

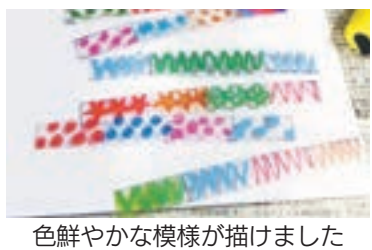
日時 7月2日
(日) 午前10時受
付く正午解散予定

場所 河東コミセン・大会議室A、B
対象 障がいのある人
定員 10人程度
参加費 300円
(お茶、お菓子代)
申込期間 6月23日(金)まで
問い合わせ先 同センター

第3回ピアサポート事業報告 「ペットボトルでビーズ作り体験」

2月19日(日)、メイトム宗像 結工房で「ペットボトルでビーズ作り体験」を開催しました。短冊状に切り取ったペットボトルに絵や模様を描き、トースター

で温め、ビーズにしたものを使ってストラップを作りました。参加者は色の組み合わせを考えながら、思い思いの絵や模様を描き、色鮮やかな作品に仕上げていました。1本は自分用、もう1本はプレゼント用として、相手の喜ぶ姿を思い浮かべながら作っていました。



色鮮やかな模様が描けました



ハサミで切り、トースターで温めます



紐に通して完成!

在宅介護者一日リフレッシュセミナー 参加者募集

主催 市、市社会福祉協議会

日程 7月5日(水)

対象 市内在住で、在宅で介護している人

行先 田川方面(予定)

参加費 1000円

募集人員 25人(応募多数の場合は抽選)

申し込み方法 6月20日(火)までに市社会福祉協議会あてに氏名・住所・連絡先・介護をしている人の氏名を電話またはFAXで申し込む

市内在住で、在宅で介護をしている人を対象に「在宅介護者一日リフレッシュセミナー」を開催します。このセミナーは、在宅で介護している人の「心」と「からだ」のリフレッシュを目的に実施しています。

今回の行先は、田川方面を予定しています。ちょっと介護の手を休めて、介護者同士で楽しいひと時を過ごしませんか？

「ペ」寄付ありがとうございます

【香典返し(敬称略)】

・(故)安部忠光(池田)

・(故)入江ミツエ(鐘崎)

・(故)豊福那智雄(大島)

・(故)田志エイ子(大島)

・(故)中野攻次(平井)

・(故)杉本フヂエ(河東)

・(故)安部高彦(石丸)

・(故)丸井次晴(大島)

【一般寄付】

・池田泰行

(令和5年4月30日受付分まで)

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けが出来ますので、お問い合わせください。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

社協だよりは、偶数月発行です(年間6回)

社会福祉法人

宗像市社会福祉協議会

宗像市久原180番地メイトム宗像内

☎(37) 1300

◆大島支所

宗像市大島1809番地32

ふれ愛センター内

☎(72) 22994

ホームページ <http://syakyo.munakata.com/>

メール info@syakyo.munakata.com

本会は、むなかたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています